

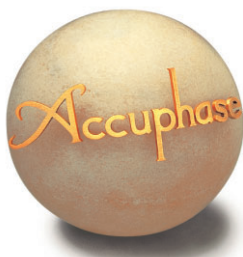
Accuphase

STEREO PHONO AMPLIFIER

C-27

●MM/MC専用の独立アンプ構成、極限の低雑音化を達成●RIIA偏差、±0.3dBの高精度を実現●MM3種類、MC6種類の豊富な負荷インピーダンス切り替え●ゲインの切り替えにより、最大70dBのハイゲイン化が可能●アナログ・プレーヤー入力端子は3系統を装備、端子毎に各機能の設定ポジションを記憶可能●アナログ出力は、バランス/アンバランスの2系統を装備●バランス出力の極性切替スイッチを装備





最高峰のフォノイコライザー・アンプ——MMとMC専用の独立アンプ構成により、極限の低雑音化と高精度なRIIA偏差を達成。カートリッジの特性に応じ、MM:3種類、MC:6種類の豊富な負荷インピーダンスの切り替えが可能。サブソニック・フィルターを装備、ゲインの切り替えにより最大70dBのハイゲイン化が可能。アナログ・プレーヤー入力端子は3系統を装備し、端子毎に各機能の設定ポジションを記憶可能。

オーディオ愛好家を中心に、アナログ・ディスクへの関心が高まり静かなブームとなっています。アナログ・ディスクをハイクオリティな音に仕上げるには、良質なフォノイコライザー・アンプの使用はもちろんのこと、トーンアームやカートリッジなどユーザーに高度な使いこなしやノウハウが要求され、これが逆にオーディオ・ファイルに対し、こだわりの心をくすぐる要素になり、オーディオの贅沢な趣味の一つになってきたとも考えられます。

アキュフェーズは、プリアンプなどにフォノイコライザー・アンプを内蔵またはオプション(AD-2810やAD-20)として、そのノウハウを積み重ねてきました。そして、世界のオーディオ・ファイルから本格的なフォノイコライザー・アンプ開発の要望が強まり、今までのアナログ・テクノロジーを結集、アナログ・ディスクの奥深い魅力再現を目指し、ハイエンドのステレオ・フォノ・アンプC-27が完成しました。

カートリッジからの出力信号は微弱なため、増幅する信号レベルが極端に低いフォノイコライザー・アンプは、低ひずみで雑音の発生が極めて少なく、低い周波数から高い周波数にわたって直線性が良い増幅器が要求されます。C-27は、MM/MC専用の独立アンプ構成とし、それぞれ目的に応じた最適な回路方式・素子を使用することで、徹底した低雑音化を図り、ひずみ率、高域特性、リニアリティなど諸特性に優れた増幅器として理想的な性能を実現しました。また、使用するカートリッジによる広範な出力電圧と適切な負荷インピーダンスにも充分な対応が必要となり、MM:3種類、MC:6種類の負荷インピーダンスを選択可能なスイッチを装備し、MMおよびMC型にかかわらず、あらゆるカートリッジとベストのマッチングがとれるように設計されています。フォノイコライザー・アンプの究極を目指して完成した本機は、種々のカートリッジの味わいとその優れた個性を余すところなく再現することができ、伝統的なアナログ・ディスクを高品位な音質で再生可能です。

C-27の機能・特長

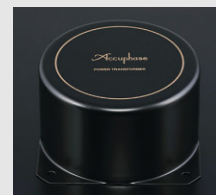
- MM/MC独立アンプ構成、極限の低雑音化を達成。
- RIIA偏差、±0.3dBの高精度を実現。
- 左右独立トロイダル電源トランス、左右独立イコライザー基板によるモノ・コンストラクション。
- 豊富な負荷インピーダンスの切り替え。

MM 1kΩ、47kΩ、100kΩ
MC 3Ω、10Ω、30Ω、100Ω、300Ω、1kΩ

LOAD IMPEDANCE

3Ω 10Ω 30Ω 100Ω 300Ω 1kΩ 47kΩ 100kΩ

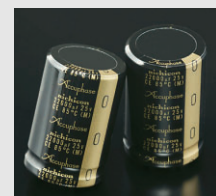
負荷インピーダンス・インジケーター 負荷インピーダンス切替スイッチ



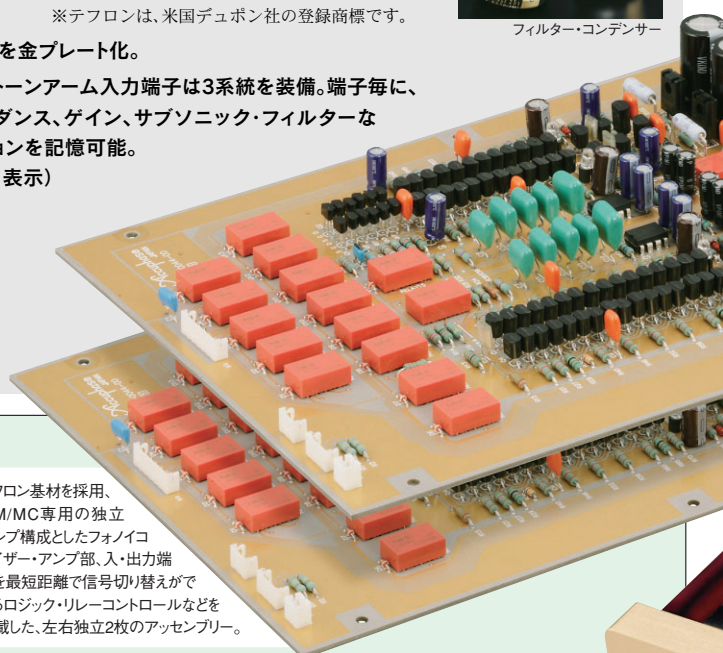
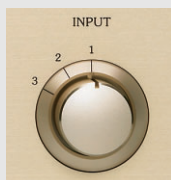
- サブソニック・フィルター(10Hz、-12dB/octave)を装備。
- ゲインの切り替えにより、最大70dBのハイゲイン化が可能。

ON HIGH FILTER GAIN
FILTER GAIN

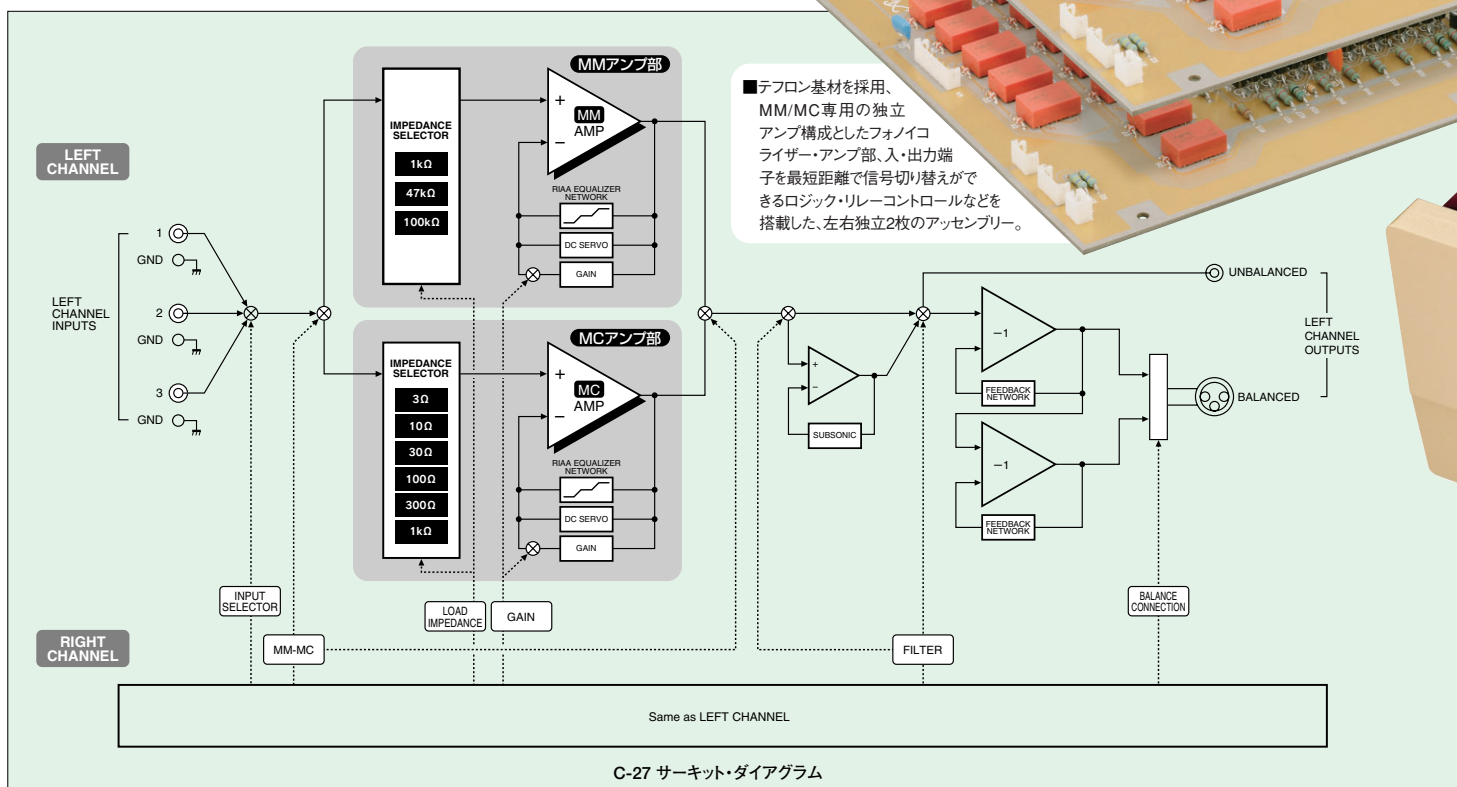
サブソニック・フィルター、ゲイン・インジケーター フィルター ボタン ゲイン切替 ボタン



- イコライザー基板に、低誘電率・低損失の《テフロン基材(ガラス布フッ素樹脂)》を採用。
※テフロンは、米国デュポン社の登録商標です。
- 信号経路の主要部品類を金プレート化。
- アナログ・プレーヤーやトーンアーム入力端子は3系統を装備。端子毎に、MM/MC、負荷インピーダンス、ゲイン、サブソニック・フィルターなど各機能の設定ポジションを記憶可能。(LEDの点灯/消灯により表示)



■テフロン基材を採用、MM/MC専用の独立アンプ構成としたフォノイコライザー・アンプ部、入・出力端子を最短距離で信号切り替えができるロジック・リレーコントロールなどを搭載した、左右独立2枚のアッセンブリー。

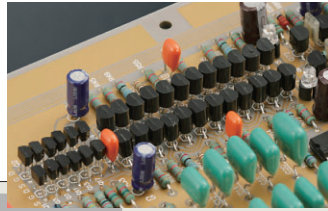


MMとMCは、専用の独立アンプ構成

フォノコライザー・アンプ最大の課題は雑音、つまりどの位のSN比を実現できるかが重要になります。このためC-27は、MMとMCアンプ専用の独立した増幅回路方式とし、MMとMC型各カートリッジに応じて最適な回路構成となるように設計されています。そして大切な初段の回路に、それぞれ最良の素子を採用して動作点を吟味し、高SN比で低ひずみ率また周波数特性に優れ、増幅器として理想的な性能を実現しました。

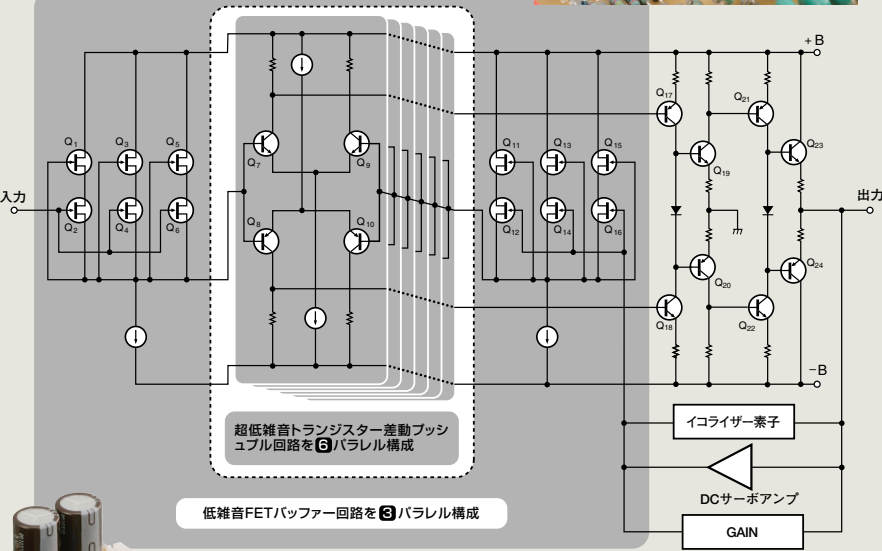
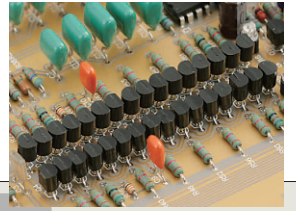
MMアンプ部

MM部は、ハイ・インピーダンス入力として、同時に残留雑音を抑える必要があります。このため、ハイ・インピーダンスに適したFETを初段に採用、「低雑音FETバッファ・アンプを3/パラレル駆動」+「超低雑音トランジスタ差動プッシュプル回路を6/パラレル駆動」としています。

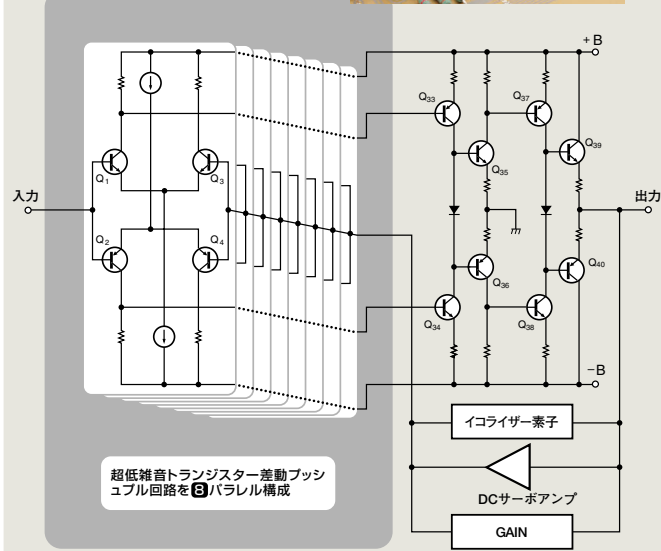


MCアンプ部

MC部は、低い内部インピーダンスとMMより一段と微弱な出力電圧に対応するため、アンプの残留雑音を極限まで抑えることが要求されます。このため、「超低雑音トランジスタ差動プッシュプル回路を8/パラレル駆動」とし、高SN比を実現しています。



MMアンプ部
サーキット・ダイアグラム



MCアンプ部
サーキット・ダイアグラム



その他の機能・特長

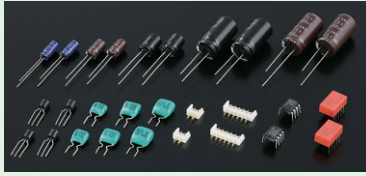
- アナログ出力は、バランス／アンバランスの2系統を装備。
- サイドパネル面は、優美なパーシモンによる本木目仕上げ。



入力端子とアース端子



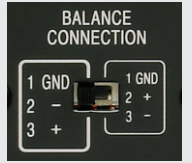
バランス出力端子



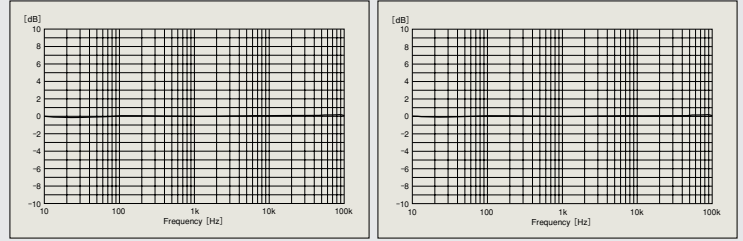
高音質・高信頼パーツ

バランス出力端子の極性切替スイッチを装備

- 工場出荷時のスイッチ・ポジションは、写真のように向って左(③番+)側です。
- 接続するプリアンプやプリメインアンプのバランス入力端子が、(②番+)の場合スイッチを切り替えます。

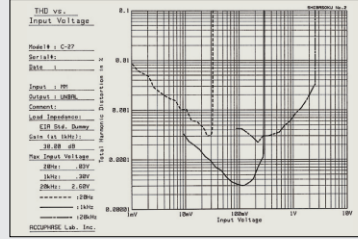


特性グラフ

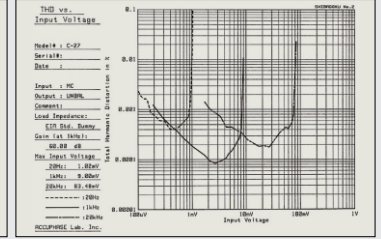


RIAA偏差：MMアンプ

RIAA偏差：MCアンプ

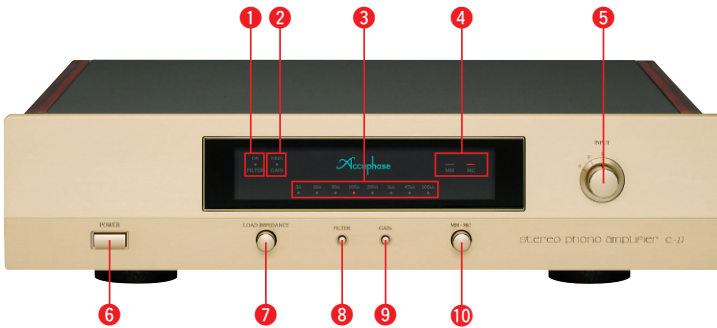


入力電圧／全高調波ひずみ率特性 (MM)

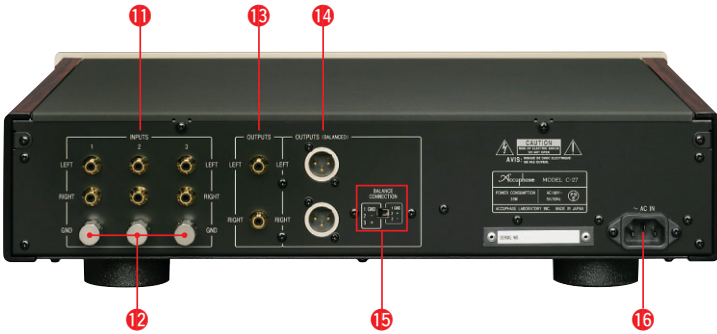


入力電圧／全高調波ひずみ率特性 (MC)

■フロントパネル



■リアパネル



- | | |
|------------------------------|---------------------|
| ① サブソニック・フィルタ・インジケータ | ⑩ MM-MC切替スイッチ |
| ② ゲイン・インジケータ | ⑪ プレーヤー入力端子 1, 2, 3 |
| ③ 負荷インピーダンス・インジケータ | ⑫ プレーヤー用アース端子 |
| MM時：1kΩ、47kΩ、100kΩ | ⑬ アンバランス出力端子 |
| MC時：3Ω、10Ω、30Ω、100Ω、300Ω、1kΩ | ⑭ バランス出力端子 |
| ④ MM-MCインジケータ | ⑮ バランス出力端子の極性切替スイッチ |
| ⑤ 入力セレクター 1, 2, 3 | ⑯ AC電源コネクタ |
| ⑥ 電源スイッチ | |
| ⑦ 負荷インピーダンス切替スイッチ | |
| ⑧ サブソニック・フィルタ・ボタン | |
| ⑨ ゲイン切替ボタン | |

- AC電源コード
● プラグ付オーディオ・ケーブル (1m)
● クリーニング・クロス

C-27 保証特性 [保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる]

- RIAA偏差

MM	10 ~ 100,000Hz	±0.5dB
	20 ~ 20,000Hz	±0.3dB
MC	10 ~ 100,000Hz	±0.3dB
- 全高調波ひずみ率 (1kHz、定格出力時) 0.005%
- ゲイン *INPUT → BALANCED/UNBALANCED OUTPUT

GAINボタンOFF (ノーマル)		MM : 30dB
		MC : 60dB
GAINボタンHIGH		MM : 40dB
		MC : 70dB
- 入力感度 (定格出力時)

MM	30dB時	63.2mV
	40dB時	20.0mV
MC	60dB時	2.0mV
	70dB時	0.63mV
- 最大入力電圧 (1kHz、ひずみ率0.005%)

MM	30dB時	300mV
	40dB時	95mV
MC	60dB時	9mV
	70dB時	2.9mV
- 最大出力レベル (ひずみ率 0.002% 20~20,000Hz)

BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 8.0V
- 入力インピーダンス

MM時	1kΩ、47kΩ、100kΩ
MC時	3Ω、10Ω、30Ω、100Ω、300Ω、1kΩ
- 定格出力・出力インピーダンス

BALANCED OUTPUT	2V	50Ω	平衡XLRタイプ
UNBALANCED OUTPUT	2V	50Ω	RCAフォノジャック
- S/N・入力換算雑音

	入力ショート(A補正)	
	定格出力時S/N	入力換算雑音
MM: 30dB	110dB	-134dBV
MM: 40dB	102dB	-136dBV
MC: 60dB	98dB	-152dBV
MC: 70dB	90dB	-154dBV
- 最小負荷インピーダンス BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 10kΩ
- クロストーク -90dB以上 (10kHz)
- 残留ノイズ (A補正)

GAINボタンOFF (ノーマル)		MM : 6μV以下
		MC : 25μV以下
GAINボタンHIGH		MM : 16μV以下
		MC : 63μV以下
- サブソニック・フィルタ -12dB/octave、10Hz
- 電源 AC100V 50/60Hz
- 消費電力 35W
- 最大外形寸法 幅 465mm × 高さ 121mm × 奥行 405mm
- 質量 14.5kg



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

※本機の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。



ACCUPHASE LABORATORY, INC.
アキュフェーズ株式会社
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10
TEL.045-901-2771(代) FAX.045-902-5052
<http://www.accuphase.co.jp/>